

ご用命・お問い合わせ先
アペックス産業株式会社
 電話 03-3455-6474
 FAX 03-3455-6558



〈詳しい案内は当社のホームページをご覧ください〉
 URL <https://www.apex-sangyo.jp>

●切り取って保存してご利用ください。

APEX CLUB

アペックス産業株式会社

'25/11
第60号

『APEX CLUB』

発行 2025年11月1日(通算60号)
 発行所 アペックス産業(株)「APEX CLUB」編集委員会
 〒105-0014 東京都港区芝2-23-4
 電話 03-3455-6474 FAX 03-3455-6558
 URL <https://www.apex-sangyo.jp>
 発行人 元木 貢
 編集委員会
 編集委員長 篠原 綾乃
 編集委員 彦根 良雄、伊東 由里絵、杉山 敏
 DTP・印刷 (有)協立印刷社

ギャラリー

失われゆく満洲サマン文化

中国の最後の王朝である清帝国を築いた満洲族は、現在約1100万人。消滅の危機にある満洲語をネイティブで話せる人は、もはや十数名。信仰であるシャーマニズムの儀式や祭りも、僅かしか残っていない。満洲族のルーツを持つ私が、15年前から取材を続け、2023年に最新作『天空のサマン』という映画を完成した。私にとっての映像表現は、記録のみならず、異文化の理解や認識、文化の痕跡、記憶や精神性の継承に繋がる作業であり、同時に自分のアイデンティティを求めことでもあった。

注:サマン=シャーマン

金 大偉 (映画監督、音楽家、画家)



先祖への祈りの儀式



サマンと一緒に



女性のサマンたち



清王朝の宮廷パフォーマンスにて



サマン踊り

サマン儀式



聖山 長白山にて

金 大偉 Kin Taii (映画監督、音楽家、画家)

中国生まれ。父は満洲族の中国人、母は日本人。来日後、独自の技法と多彩なイメージによって音楽、映像、美術などの世界を統合的に表現。様々な要素を融合した斬新な作品を創出している。音楽CDは、『龍』('00)、『富士祝祭』('14)など23枚を発売。映画は、『花の億土へ』('13)、『ロスト・マンチュリア・サマン』('16)、『大地よ』('23)、『天空のサマン』('23)など多数。http://kintaii.com

ハクビシン

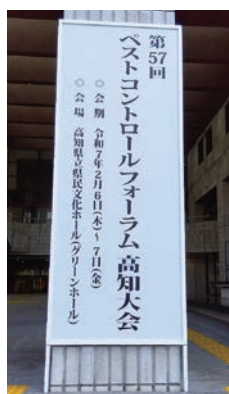


おじやま虫

ハクビシン(白鼻芯)は、漢字で示されたように白い鼻筋が特徴的なネコ目ジャコウネコ科の動物です。原産地は東南アジアや中国南東部等で、日本では本州、四国、九州を中心に広く分布しています。古くは江戸時代に持ち込まれた記録があり、近年の研究で台湾などから入ってきた外来種であると判明し、2015年に重点対策外来種に分類されています。

体長は尻尾を含めて約90cm、110cm程度、雑食性の動物で、ミミズ、昆虫類、魚類、爬虫類、哺乳類の小動物等、何でも食べますが、特に果物を好んで食べます。繁殖・出産は3月、12月ですが1年中繁殖可能とされており、1回出産で2、3頭の子を産みます。

ハクビシンは、夜行性で複数のねぐらを拠点としており、点々と移動して生活しています。人家の天井裏や床下、物置といった場所に侵入し住みつき、ため糞や尿による悪臭、シミ、騒音などの被害もたらす場合があります。また、果実類を好んで食すため庭などの果樹の被害も引き起こします。ハクビシンは、鳥獣保護管理法により、許可なく捕獲することができないため、ハクビシンによる被害等ございましたら、私どもPCOにご相談ください。



第57回
ベストコントロールフォーラム 高知大会
◎会期 令和7年2月6日(木)・7日(金)
◎会場 高知県民文化センター(高知市)



理念を感じて頂ければ幸いです。

新しい会社案内には、時代の変化に合わせて、以前にはなかった「SDGsへの取り組み」が追加されています。ヒトの健康と環境を守る取り組みを全社で実施していきますので、是非、新しくなった会社案内をご覧ください。



また、大会終了後懇親会が行われ、そちらにも参加しました。かつおのたたきや地酒など高知の名産をたくさん味わうことができました。

会社案内をリニューアルしました。以前は、表紙にネズミ・害虫の写真が載っており、害虫に抵抗がある方にはハードルが高かったようですが、リニューアル版は、可愛いイラストになっており、抵抗なく見られるようになっていきます。また、写真も最新のものに変更しており、現在の当社を知って頂けます。

内容は見やすく分かりやすいように変更しています。また、QRコードでホームページとリンクしており、分からないことについてはホームページで詳しく確認することができます。

ペナンは私の恩師の佐々学先生が、戦時中軍医として南太平洋に従軍した際、マラリアの惨状を目の当たりにし、当時日本軍が占領していたペナンの捕虜収容所に収容されていた著名なイギリス人の昆虫学者からマラリアの情報を収集し、軍部にマラリア媒介蚊の研究を依頼したというゆかりの場所です。(頁)

むし籠

ベストコントロールフォーラムに参加して

2025年2月6日、7日に「第57回ベストコントロールフォーラム」が高知で開催されました。

講演ではネズミやダニ、蚊などの様々な発表、報告がなされました。特別講演は「レーザーを用いた害虫駆除技術の開発」というテーマで、カメラやパソコン、画像解析ソフト等を活用して自動で昆虫をレーザーで狙撃する技術についての発表でした。飛翔する昆虫の3次元座標の検出やカーナビゲーションで使われている手法で昆虫の未来座標の予測を行うなどしてレーザーの命中精度を上げているそうで、なかなか実用化までは遠いと感じましたが、新たな薬剤の開発が難しい中で物理的、生物的防除法の開発が進んでいる事を知りました。地方での開催であったため、発表もイノシシに寄生したマダニの報告など普段の業務ではやっていない防除の話などが聞けてとても新鮮でした。

会社案内をリニューアル

会社案内をリニューアルしました。以前は、表紙にネズミ・害虫の写真が載っており、害虫に抵抗がある方にはハードルが高かったようですが、リニューアル版は、可愛いイラストになっており、抵抗なく見られるようになっていきます。また、写真も最新のものに変更しており、現在の当社を知って頂けます。

内容は見やすく分かりやすいように変更しています。また、QRコードでホームページとリンクしており、分からないことについてはホームページで詳しく確認することができます。

また、大会終了後懇親会が行われ、そちらにも参加しました。かつおのたたきや地酒など高知の名産をたくさん味わうことができました。

虫めがね

アジア・オセアニアペストコントロール大会に参加して

「2025 FAOPMA PEST SUMMIT」がマレーシアのペナンで7月14日、16日に開催され参加してきました。日本からの40名を含め24か国から1000人が参加しました。

正式名をアジアオセアニアペストマネージャー連合(The Federation of Asian and Oceania Pest Managers Associations)といい、アジアオセアニア地域の害虫防除業界の大会で、毎年各国持ち回りで開催されています。

ペナンは私の恩師の佐々学先生が、戦時中軍医として南太平洋に従軍した際、マラリアの惨状を目の当たりにし、当時日本軍が占領していたペナンの捕虜収容所に収容されていた著名なイギリス人の昆虫学者からマラリアの情報を収集し、軍部にマラリア媒介蚊の研究を依頼したというゆかりの場所です。(頁)



THEE GHOST OF SATURDAY NIGHT

造形師 さとう 甲

子供の頃に図鑑の中でしか会えなかった憧れの昆虫を形にしたいと作品を製作。細部を観察する事で気づける不思議な構造や美しい形をどう表現して行けば良いのか模索中です。

今回製作した「蚊」は「害蟲展」という害虫をテーマにしたコンペのために製作。蚊をモチーフに選んだのは害虫で一番最初に思い浮かんだのが蚊だったのと世界中で一番人間を死に至らしめている虫であるという理由から。

完成までの7か月間という長い製作期間中にこんな事を考えてました「蚊は人間にとって害虫と呼ばれる存在ではあるけど、彼らはただ本能に従って命を繋ぐ

ねずみに接する仕事を



大丸合成薬品株式会社
代表取締役社長 長岡 慧

はじめまして。大丸合成薬品の長岡慧と申します。当社はねずみを駆除する「殺そ剤」を開発・製造するメーカーと、ちよつとマニアックな会社です。「殺そ剤」ってなに？という方もいらっしゃるかもしれませんが。その名の通り、「ねずみを殺す」薬です。お家やお店、ビル、工場などでイタズラをするねずみを駆除して衛生環境を改善することに役かっています。さて、「ねずみを殺す」薬のメーカーですから、新しい薬を創るためにねずみを飼わなければなりません。飼ったねずみで薬の効果を調べるためです。ねずみだって生き物ですから、飼ってみると存外かわい。愛着も湧いてきます。町にいるねずみは主にクマネズミとドブネズミですが、クマネズミは臆病で、人間が来るとさっと隠れて、隠れ場所からく

うとしているだけ…」そう思うと蚊に対して今までは違う複雑な気持ちになり蚊を叩き落とす事に少し躊躇するようになりました。もちろん刺されたら嫌だし痒いのでブンブンと纏わりつかれるとやはり鬱陶しくはあります。

造形は頭に思い描いてた通り少しの悪役感を出せたと思います、血を吸ってパンパンなお腹も上手く表現できました。金属の無垢にしようと思うと重く材料費が高むのでモナカのように分割して内側を削るために血管のような筋を分割線に有効的に使えたのが良かったです。

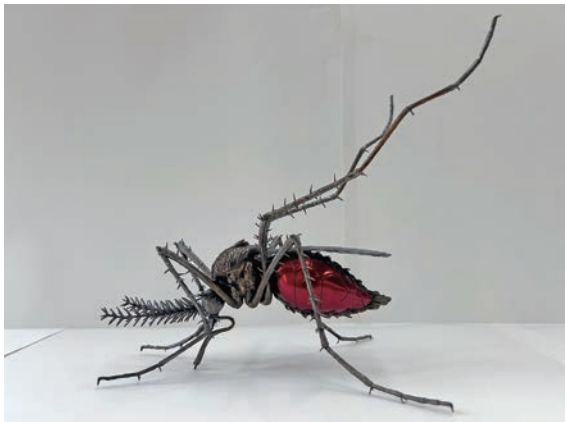
触角は苦しい修行のような作業でした。細長く伸ばした粘土を小さく分け、一つずつより細くして形を整える。その大量に作ったパーツの中から良いものを選んで組み立てるのですが何度か作り直したのだから気が遠くなりました。

タイトルの「THEE GHOST OF

りくりした目でじつとこちらを見つめてきます。私の子供たちは「かくれんぼうネズミ」と命名しました。ドブネズミはやっぱり、しよつちゅう取っ組み合いをしています。こちらはさしずめ「暴れん坊ネズミ」でしょうか。私たちが毎日エサ・水をやり、掃除をしてあげますので、ねずみたちはたいそう私たちに懐いています。そういうわけで毎日仲良く楽しく暮らしているかと思いきや、いざ薬の効果をみる試験となると、がらっと変わります。なにせ毒を仕掛けるわけですから効果が出てほしい、つまり死んでほしいわけです。夕方薬を仕掛けて、朝の第一声が、「死んだ？」ですから物騒です。ここで「死んだ！」であれば私たちは「やったね！」となるわけです。自分で言うのも何ですが、なんとも奇妙な仕事だと思えます。ただ、私たちはねずみに感謝し、そしてプライドを持って仕事をしています。これからその心を忘れずに、皆様の衛生環境の改善に貢献できる会社として歩んでいきたいらと思います。



SATURDAY NIGHT」はボクが子供の頃は土曜日の昼まで学校があったので、クワガタ採りは土曜の夜に裏山へ幼馴染と一緒によく行きました。その時に蚊にたくさん刺された思い出と大好きな曲のタイトルから。Eがひとつ多いのは製作中に亡くなってしまった敬愛するミュージシャンへの哀悼の意。



素材：銅合金鋳造

ねじり花

麻生 和子

今年も「ねじり花」を飾りました。母が好きだった花で、六月中旬に野原や芝生に咲きます。月曜日と木曜日に、家から湯殿川を四十分程度歩きます。その時に、鶯の声を聴きながら、時には歌を歌いながら歩きます。

母は北海道室蘭に生まれ、子供の頃に、ねじり花をよく摘んだ話をしてくれました。母が亡くなった、十六年経ちますが、この季節になると、ねじり花を摘んで、墓前に供えます。よく見ると、まっすぐに花を付けていたり、ねじり方もいろいろです。薄いピンクや濃いピンク、白っぽい花も見かけます。私も十二歳まで、室蘭にいましたので、家の傍に、楽山という小さな山があり、よく遊びました。その山にねじり花や



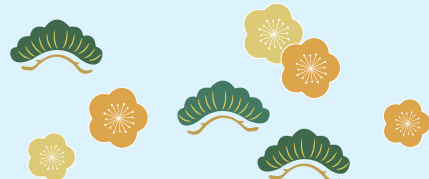
友人達から「初めて能を観て感激した」との言葉を頂くにつれ、ド素人の私がシテを無事に務められたのは、囃方(はっぺ)・鼓など楽器担当と地謡(じようたい)・特に地謡は芸大卒後、十数年に及ぶ宝生流の厳しい内弟子修行を積まれた能楽師、プロの先生方の存在があったからです。能楽は日本最古の古典芸能ですが、難解で敬遠されがちなのが残念です。今、「シテの花」という能楽師を主人公にしたアニメが人気なので、若い人達に能楽が少しでも広まる機会になれたらと願っています。

能舞台に立つて

石川 良美

退職後の声出しにと始めた謡曲ですが、最古参で年齢的にも最後の機会かと「シテ」(謡ながら舞う物語の進行役を引き受けることになってしまいました)。

初めて「面」を付けた時の第一声が「真直ぐに歩けない」でした。能面の目の部分はキリの穴を大きくした程度で両脇は全く見えず、視界は前方のみ、足裏の感覚で歩かねばなりません。これは一朝一夕に身につくものではなく、その上、重い装束で体の自由は制限される。何と大それた挑戦をしたものかと後悔しました。



すすき、野菊などが咲いていて、よく摘んできました。楽山の上からは太平洋が見え、心地良い風が吹いていました。ねじりばな、もじずりとも言い、「陸奥のしのぶもぢずり誰ゆゑに 乱れそめにしわれならなくに」。心に秘めた片思いが歌われています。「万葉集」や「小倉百人一首」でも有名な歌で、この時期、いろいろなことを憶いだし、物思いにふけます。ねじり花は忘れられない花の一つです。この時期になると、窓辺にねじり花と紫陽花を飾り、墓前にはねじり花だけを数多く生けます。野草好きだった母の影響はいろいろあります。



むしくいず

問題

左の紅葉のリストから文字を選んで①～⑤の五文字熟語を完成させてください。残った紅葉の文字を並べ替えてできる熟語が答えになります。



- ① 費□対効□
- ② □持□沙汰
- ③ 井□端□議
- ④ □訶不思□
- ⑤ 五□歩□歩

◆**応募規定** ハガキまたはファクシミリで、答え、住所、氏名、当社との関係を明記の上、ご応募ください。
〒105-0014 東京都港区芝 2-23-4
アペックス産業(株)内 APEX CLUB 宛
ファクシミリ番号 03-3455-6558
令和8年2月末日(当日消印有効)
正解者の中から抽選で若干名様に記念品を差し上げます。

★**前号の正解と当選者** (順不動)
正解は「ヤゴ」でした。
今回の当選者は、上野 富美子様、荒堀 みどり様

トンボの幼虫は何？

ヤゴ

訂正のお知らせ
第59号「私と薬膳料理」の記事において間違いがございました。お詫び致しますとともに、下記に訂正させていただきます。
正 国際中医薬膳師・中医薬膳茶師・薬膳アドバイザー 上野郁依
誤 中井薬膳茶師・薬膳アドバイザー 上野薫以

触覚BOOK

学生時代からの友人、ジュンコさんが亡くなった。訃報を聞いて北海道まで駆け付けた和子だったが、そこで彼女の生きていた日常に触れて―「裂き織り作家―ジュンコさん」。

メキシコで暮らす娘のもとに旅をした母。女一人の海外旅行は、見るもの聞くもの、すべてが心ひかれ新鮮で―「メキシコシティはかつて湖だった」人との出会いと歴史の発見を綴るエッセイ。

今なお好奇心旺盛で多感な筆者が青春の思い出、普段の日常を、素直な感情と軽妙なタッチで綴る力作。



「カワセミの君」
著者：加賀 遊子 著
発行：文芸社
定価：本体500円
ページ数：97P
ISBN：978-4-286-26473-8